



2015年9月のロータリーレートは1ドル=124円

2015年 地区大会は10/24～10/25

「Be a gift to the world」世界へのプレゼントになろう

2015～16 K.R. “ラビ” ラビンドラン RI 会長

「ロータリーを楽しむ」

国際ロータリー第2610地区2015-16年度ガバナー 柳生 好春

「楽しく活気のあるクラブを目指して」 金沢百万石 RC 会長 魏賢任



柳生好春ガバナー



稲山訓央 SAA

例会優り

第804回

ホテル日航5F

10/1 例会出席率% 23/42 54.76 %

8月の平均出席率 64.96 %

点鐘

1. 国歌 『君が代』
ロータリーソング
『ROTARY』
2. 四つのテスト
3. 魏賢任会長挨拶 10月1日
日は中国の建国記念日で、国慶節と



いう別名でも呼ばれています。中国共産党が国民党との4年間の内戦を経て国民党トップの蒋介石を台湾に退去させ1949年に建国し66年目となります。国土は中国本土総面積960万平方kmとし、北京を首都に中華人民共和国が誕生しました。同時に台湾に中華民国が存在して、その建国は1911年10月10日、104年です。その4～5千年前は王や皇帝が支配する国でした。1978年頃までは色々な政治運動で戦前よりも貧しくなり、その後、鄧小平さんが再登場して所謂改革解放路線を導入し、発展したのが約30年ぐらいです。経済は発展しましたが、失ったものも沢山あります。ちなみに日本の建国記念日は2月11日、神武天皇が即位したとされる日であり、長く安定し平和であったと感じます。先日、久しぶりに多田元会員とお会いしました。復会のお誘いをしたところ、前向きにご検討いただけるとのことです。皆さまからもお声いただければと思います。

- 1) ゲストのご紹介 [卓話者] 北陸大学 副学長 桧森 隆一 (ひもり りゅういち) 様
- 2) ビジターのご紹介 なし
- 3) 今月の誕生者の紹介 6日生まれ 藤間 勘菊 (ふじま かんぎく) 会員



《 食 事 》

4. 幹事報告・委員会報告



〔幹事報告〕大路孝之幹事： ①本日、「松の間」におきまして理事役員会を開催いたします。

②今月の例会日程等について簡単にご案内いたします。

- ・10/8 18:30～20:45 金沢北 RC 合同例会 於：松魚亭（金沢市東山）
- ・10/15 と 10/22 の例会は会場変更となり、詳細は後日事務局よりご連絡いたします。
- ・10/29 は地区大会振替休会です。

・10/24(土)～25(日) 白山市において開催されます地区大会参加の方へ駐車場のご案内等をお配りしましたので、ご確認をお願いいたします。

〔委員会報告〕 なし

5. ニコニコBOX

¥18,000 本年度¥258,000 残高¥5,351,074



魏会長：皆さま、こんばんは。桧森先生のお話を楽しみにしてまいりました。宜しくお願いします。

大路孝之幹事：桧森副学長様 卓話よろしくお願ひいたします。今回のテーマには関心があります。

上杉輝子会員：魏森先生ようこそいらっしゃいませ。今夜のお話 楽しみにしています。

北山吉明会員：震災復興チャリティコンサートは昨夜、多くの方の参加で無事終了しました。会員の皆様ありがとうございました。心から感謝しています。

炭谷亮一会員：桧森先生今夜の卓話楽しみにしています。

宮永満祐美会員：桧森先生よろしくお願ひいたします。

6. 講話の時間

『 現代アートで地方創生 』 桧森 隆一（ひもり りゅういち）様

紹介者：稲山会員 ご案内のとおり桧森先生は北陸大学副学長であり、静岡県文化政策審議会委員ほか多数の委員



をしておられ、論文として指定管理者制度マネジメント上中下を書いておられます。職歴としてはヤマハ株式会社に入社され、自治体や公共ホールが主催するコンサートや音楽イベント等の企画制作、博覧会、国民行事・式典の音楽イベント等の制作などをされておられます。主な内容として、浜松市共催事業ヤマハジャズフェスティバルを1993～2007年の長きに亘りプロデュースされたという成果をお持ちです。今日はアートについての卓話をいただきます。よろしくお願ひいたします。

講話：私の経歴は稲山先生からご紹介いただいた通りで、年齢は中華人民共和国と同じです。ヤマハ株式会社の経営企画室という部署で経営計画などに携わりました



が、一番多くやったのが社長のスピーチ等のゴーストライターです。芸術文化についてはヤマハ株式会社の企画制作プロデュースをしており、音楽企画制作室長になった際にはCD 10枚しか持っていないという状況でした。それからコンサートの企画制作をやるようになって、アーティスト達が

何を望んで何をしたいのかがよめるようになりました。58歳の時に大学教授になりました。50歳の時に会社勤めをしながら大学院に行き学位をとり、58歳の時に大学教授となりました。得意分野は重なった分野でして、芸術と経営の重なりでアートマネジメント、芸術と行政面の重なりで文化政策、経営と行政面の重なりで行政経営などとなります。芸術家というのは常にオリジナリティのあるものを生み出すということをやっています。音楽家の経歴は常に前出と違う事をする事の連続です。ゴッホは生前1枚の絵しか売れなかったし、モーツァルトの時代では圧倒的にサリエリの方が人気があったと言われます。人類の新しい美の概念を常に切り開いて作り上げてきたのが芸術家。ところがもう一つの芸術の概念に普遍性があります。国宝の尾形光琳「八橋蒔絵螺鈿硯箱」というものがあります。これはある意味洗練の極致、縄文時代から使われていた漆、蒔絵と螺鈿が洗練されていって、これが一つの到達点だと思います。この洗練は普遍性の獲得、つまり文化の違う人、外国人が見ても素晴らしいと思うことかと思ひます。それでは現代アート・コンテンポラリーアートとは何かというと、1917年マルセル・デュシャンが工業製作の便器にサインをしたものを芸術品だと言い張って展覧会に出展して大騒ぎになった。当時は芸術品とは認められなかったが、今



では認められている。何が芸術かというと考え方や物の見方や常識に対してひっくり返すという概念・コンセプトが芸術だという。展覧会で出品を撤去されたことも含めて作品・芸術品だという。美術の歴史も行きつくところまでいくとこういうものがでてくる。金沢21世紀美術館にも現代アートが色々あり、特に西洋美術の長い歴史の中に常にそれをひっくり返すものとして現れた作品の数々です。なぜそういったものが地域活性化につながるかというと、今日ふたつほど事例を紹介します。ひとつが愛知県西尾市佐久島という三河湾に浮かぶ小さな島で現在人口262人の過疎の街です。1996年に当時の町長と島の有志がアートで島起こしをしようと始めたものです。とにかく島に人を呼び交流人口拡大によって島を活性化させようという思いだったが、島には文化資源が乏しかったため作ったのが現代アート。島にアーティストを呼んで何らかの島に関わる作品を製作・展示した。2001年からプロジェクトを立ち上げて年間1千万円程の予算をかけている。結果として観光客が訪れて交流人口が増え移住者も増えた。ところが人口流出は止まらないで人口は減り続けているが、西尾市役所の人に聞くと観光客を増やすことができプロジェクトは大成功とっている。ただ経済効果が少なく島の人達にはあまり関心がない。一概に成功とはいえない。もう一つの事例は新潟県十日町市・津南町アートトリエンナーレです。山手線ぐらいの壮大なスペースを美術館に見立ててアーティストと地域住民が共同で地域に根ざした作品を作って、継続的な地域活動を目的として芸術祭です。やはり交流人口の増加と地域の情報発信、地域の活性化を目的としてスタートしたものです。2012年のデータでは、約50日間の会期で総来場者が約50万人。44ヶ国310組のアーティストが参加しています。実行委員長の十日町市長に直接聞いたのですが、もはやこの地域は大地の芸術祭なしでは成り立たないということです。歴代作品の多くがこの地域に残り、地域の人達が手入れをしている。一番この芸術祭らしいと思っているのが、村の廃校となった小学校をまるごと美術館とした作品。私も学生達と一緒に10日間ボランティアをしました。受付ボランティアをして様々な方と話をした中で、この地域に数年前まで住んでいてこの小学校が思い出の小学校という老夫婦。限界集落は住民同士のコミュニティがなくなることが一番の問題で、地域の祭りがなくなったり、老人たちが家から出てこなくなる。この美術館を創る時には地域の人達と共同で行い、コミュニティの再生が行われた。市長は経済効果のほかに、コミュニティの再生も成果であると言っている。結論ですが、佐久島は交流人口が増えたが成功といえるかどうか。島の人達の評価が低く、新しいコミュニティが生まれたということもない。Iターンされた方に聞くと古くから住んでいる老人がいなくなると島の再生は難しいという。島の価値を外から見て素晴らしいと感じて都会から移り住んで来る方がもっと増えないとということ。十日町においても経済活性化には繋がっていない。宿泊できる所や土産店が少ないため経済面の成果が少ないが、住民達による作品制作によって地域の人達が元気になった。地域創生はそこに住む人がどういうモチベーションで行動するかを考えないと難しい。石川県では豊富な文化資源があり、これを生かして地域活性化をするためにはアーティストと専門家と住民の共同によるコミュニティの再生がもっと必要です。そのためには現代アートも有効かと思います。作品としてはあまりわからない物もかもしれませんが、それを通して活性化に繋がり、お客さんが来ることに繋がります。



7. 質疑応答

8. 謝辞・謝礼

点 鐘

パストガバナーからの手紙 237回 2015.10.8

安全関連法案成立後の果実 炭谷 亮一

8月5日に米国のバイデン副大統領から安部首相に電話があり、内部告発サイト「ウィキリークス」が公表した米国安全保障国（NSA）による日本政府機関などを対称にした盗聴疑惑について協議した。安部首相は「事実であれば同盟国の信頼を揺るがしかねないものであり、深刻な懸念を表せざるを得ない」と述べた。米政府による調査結果が出た場合、日本に通知する様求めた。

これに対してバイデン氏は盗聴疑惑について説明し、「首相や日本政府にご迷惑をかけていることは大変申し訳ない」

と謝罪した。米国政府による情報収集は国家安全保障の利益にかかるものに限られていた」との苦しい弁明であった。筆者は当然国家の安全保障のみならず過去の日本の外交交渉のすべての手の内を米国は知っていたとみるのが妥当だろう。

さて米側のおみやげについてもバイデン氏は安部首相に確約したと予想出来る。

つまり今、日本で集団安全保障関連法案の審議が大詰めを迎える中、日米間で水面下で準備作業を進めて来た、米、英、カナダ、オーストラリア、ニュージーランドこの5ヶ国が構成メンバーとなっている「ファイブ・アイズ」を巡る動きだ。

「ファイブ・アイズ」とは“諜報活動同盟”とでも言うべき情報協力体制の事を指す。この五ヶ国は全世界を対称に「電話」「ファックス」「郵便」そして「ネット上のメール」にいたるまでありとあらゆる通信を24時間体制で盗聴、傍受、そこで得た情報を共有しており、真の同盟関係を構築している。

もちろん今だにロシアに保護されている、あのエドワード・スノーデンはこの「ファイブ・アイズ」関係の職務についていた。この「ファイブ・アイズ」は世界中の政府組織・政府首脳・例えばドイツのメルケル首相は自身のモバイルが盗聴されていたのを知りカンカンであり、米国は謝罪はしたが、両国の信頼関係は完全にそこなわれたと考えるのが妥当だろう。

米国のバイデン氏は安部首相に「おみやげ」もしくは「おわびの品」について以下の様に述べていたと思われる。

上記の安保法関連法案が成立すれば「ごほうびの品」をあげますよと。しかし今日の日本の法制度から言って「シックス・アイズ」はちと無理だがとりあえず「ファイブ・アイズ+ワン」となり世界中の重要な情報を5ヶ国から情報提供を受けられますよと。更に米国では既に「ファイブ+ワン」構想に国防総省（ペンタゴン）の情報本部とCIAの了解をほぼとりつけてしますよと。今後は世界の情報戦争の勝者になりましょうよと。

おそらくアメリカはあの將軍様の自国内での会話などももちろん盗聴していることなど公表していないが、逐一知っているのではと思わずにいられない。

今日の世界はまさに壁に耳アリ障子に目アリと言える。」

お知らせ

金沢市立病院にて
美術館となった病院
をご覧ください
高田重男院長より



2015年
10月10日(土) 11日(日) 12日(月)
午前9時30分～午後5時
会場 金沢市立病院1階待合ホールおよび周辺のスペース
10月10日(土) 午前10時 オープニング(会場入口付近)
10月12日(月) 午後3時30分 ホスピタル・ギャラリートーク
入場無料
主催: 金沢市立病院 金沢美術工芸大学

指導者育成セミナー・地区大会 10/24(土) /25日(日) 白山市松任文化会館 ホスト: 白山RC

地区大会へ 3710 地区の金允世 (キムユンセ) ガバナーに招待状



.湖南 (ホナム) 職業専門学校理事長

全南 (チョンナム) 大学校行政大学院最高政策過程(6期)修了

ロータリー経歴:

1997.24 光州 (クァンジュ) 立石ロータリークラブ入会 1999 ~

2000 光州 (クァンジュ) 立石ロータリークラブ副会長 2005 ~ 2006

光州 (クァンジュ) 立石ロータリークラブ会長

2008 ~ 2009 RI3710 地区総裁特別代表 2010 ~ 2011 RI3710 地

区職業奉仕委員会委員長

2011 ~ 2012 RI3710 地区職業奉仕委員会委員長 2011 ~ 2012 バンコク国際大会(第

103次)参加 2012 ~ 2013 RI3710 地区第14誌逆総裁補佐役、

クラブ例会予定

9/24 二木秀樹会員様

10/1 桧森隆一様
: 北陸大学副学長

10/8 金沢北RC合同例会
(松魚亭)

10/15 黄 照津様: 米山
奨学生 (招龍亭)



訃報：坂下直大元副会長 78 才 が 10/4 なくなられました。
ロータリークラブ入会 \$57.7 ですが金沢百万石 RC のチャーターメンバーとして クラブ点鐘製作などに大変貢献されました。ご冥福をお祈り申し上げます。



新クラブが出来て作られたクラブの鐘（魚住為楽人間国宝製作）の木枠の台の文字は 坂下直大氏により書かれたものです。

2015～16 役員・理事・委員会

(役員) 会長：魏 賢任 **モト**：若狭豊 副会長：上杉輝子 **幹事**：大路孝之 **副幹事**：武藤清秀
会計：西村邦雄 **直前会長** 宮永満祐美

(理事) 東海林也令子 (クラブ管理運営委員長) **水野陽子** (奉仕プロジェクト委員長)
金 沂秀 (会員組織委員長) **藤間勘菊** (広報委員長)

常任理事：石丸幹夫 吉田昭生 木場紀子

理事会オブザーバー・アドバイザー：パストガバナー 炭谷亮一 地区パスト幹事岩倉舟伊智 **監査**：後出博敏
(委員会)

クラブ管理運営委員長：東海林也令子 副：稲山訓央

親睦：○武藤清秀 二木秀樹 川きみよ 金沂秀 杵屋喜三以満 後出博敏 大沼俊昭 相良光貞 高田重男 辰己クミ 若狭豊 山崎正美 竹田敬一郎

例会：(プログラム/出席) ○井口千夏 江守巧 宮永満祐美 水野陽子 吉田昭生

SAA：○稲山訓央 西村邦雄 宍戸紀文 **ニコニコ**：○布施美枝子 宍戸紀文

友好・クラブ細則：細則 **CLP 検討**○江守巧 岩倉舟伊智 富山西 RC との交流岩倉舟伊智 藤間勘菊 木場紀子

直前委員長：二木秀樹

金沢北 RC との合同例会 ○二木秀樹 杵屋喜三以満

その他友好クラブとの交流 ○石丸幹夫 藤間勘菊 村田祐一 東海林也令子

奉仕プロジェクト委員長：水野陽子 副：川きみよ

職業：○村田祐一 二木秀樹 井口千夏 若狭豊 永原源八郎 谷伊津子

社会 (新世代・青少年を含む)：○永原源八郎 北山吉明 東海林也令子 武藤清秀 谷伊津子

国際：○炭谷亮一 **世界社会奉仕 (R財団) ラオス支援** ○炭谷亮一 岩倉舟伊智 西村邦雄

描き損じハガキ ○江守道子 **米山奨学会** ○藤間勘菊

青少年奉仕 ○上杉輝子 **国際青少年交換(日韓など)** ○上杉輝子 金沂秀 吉田昭生

直前委員長：北山吉明

会員組織委員長：金沂秀 副：井口千夏

会員増強：○大路孝之 江守道子 石丸幹夫 岩倉舟伊智 野城 勲 宮永満祐美 炭谷亮一 永原源八郎 高田重男 **修練** 北山吉明 江守巧 石丸幹夫 木場紀子 **直前委員長** 金沂秀

広報委員会委員長：藤間勘菊 副：宍戸紀文 **広報**：○上杉輝子 石丸幹夫 **ロータリー情報**：宍戸紀文

藤間勘菊 布施美枝子 **会報・ホームページ**：石丸幹夫 宍戸紀文 **直前委員長** 藤間勘菊

長期姉妹クラブ担当 韓国南光州：金 石丸 岩倉 江守巧 東京世田谷中央：炭谷 岩倉 石丸 藤間

京都北東：炭谷 杵屋 水野 高崎：石丸 村田 金沂秀 藤間 宮永

(地区委員) 諮問委員会委員 地区ガバナー氏名委員会委員、日台親善会議実行委員会顧問 R米山記念奨学会委員会カウンセラー 炭谷亮一 **社会奉仕委員会委員長** 谷伊津子 **危機管理委員会委員** 石丸幹夫 **広報委員会委員** 藤間勘菊

日台親善会議実行委員会 宮永満祐美 **R米山奨学会委員会委員** (米山奨学金/学友会担当) 大路孝之

例会場 ホテル日航金沢 5F 〒 920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-11111 例会日時 木曜日 19：00

事務室 ライブ1ビル 2F 〒 920-0852 金沢市此花町 3-2 T076-262-2211 F076-262-2241

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/

事務局執務時間 月火水金 9：00～15：00 休憩時間 12：00～13：00 木 15:00～20:00

休日 (土日祝日) 事務局員 西村有里 幹事 大路孝之